

# 1

## 広い視野を 持てるようにする。

Atomi's Promise 1

一生使える「教養力」と  
「実践力」を身に付ける  
全学共通科目カリキュラム。

跡見の学びにおける特徴の一つは、「全学共通科目」という全学部が受けられる授業カリキュラムがあること。いろいろな分野を学ぶことで気づく、自分が知らなかった世界への興味は、将来の可能性を大きく広げてくれます。

### 全学共通科目 ①

#### 導入科目「プロゼミ」

#### 高校とは異なる 大学の学びの 基礎力をつける。

大学での学びの基礎力を身に付けることが目的の「プロゼミ」を担当するのは、各学科の専任教員。そのため、自分が関心のあるテーマを通して大学での学び方を習得することができ、各学科の専門や演習科目にスムーズに移行する準備を整えます。

#### プロゼミとは?

まずは学修の心構え、テキストで学ぶ活用方法、ノートの取り方に始まり、図書館の使い方や情報の整理の仕方など、大学で学ぶための基本を身に付けます。さらに仮説の立て方から検証の方法、論文の書き方、発表の仕方まで、一連の「研究」のスタイルを学び、自ら考え、論理的整理をする力を養成します。

### 全学共通科目 ②

#### 外国語科目

#### グローバル＆ 多様な社会で 活躍する道具に。

外国語の必修科目には、英語だけを学ぶコース、英語と英語以外の外国語の両方を学ぶコースがあり、入学前に選択します。選択科目には弱点を補う「英語再入門」や英語力を向上させる「リーディング」など、スキルに合わせた科目が用意されています。

#### 学べる言語は?

英語を中心に英語、フランス語、ドイツ語、中国語、朝鮮・韓国語のクラスを開講しています。現代人に求められる英語力の養成には特に力を入れており、ネイティブの先生から学ぶ機会が多く、海外研修プログラムも用意。基礎から応用に至るまで、学生一人ひとりのレベルに応じた学びを提供しています。

### 全学共通科目 ③

#### 情報処理科目

#### ITリテラシーと ITスキルを 習得する。

1年次必修の授業「情報リテラシーI-II」で、コンピューターの基本操作と情報倫理を学び、ICT(情報通信技術)の基本を習得します。その上で、音楽や映像制作など、自分の関心に沿った、興味のある分野のスキルを磨いていきます。

#### 学べる技術は?

全員が基本を「情報リテラシー」は1年次の必修科目。そのほか、画像や音楽、動画などの制作・編集技術や、WEB制作やアプリ開発のためのプログラミング技術まで学べる授業も設置しています。個々の能力や希望に応じて、より高度な技術の獲得を目指すこともできる環境が整備されています。

### 全学共通科目 ④

#### 社会人形成科目

#### 社会人としての 基本の力を 身に付け磨く。

社会で必要とされる基礎的な力を身に付ける社会人形成科目。必修の「花蔭の教育とライフプラン・キャリアプラン」や、「ソーシャルマナー」の授業を通して、自分の生き方を考えます。社会人の基本を身に付け、人生を生き抜く力を入学時から養います。

#### 必要なマナーとは?

プロの講師が、「ソーシャルマナー」は、細やかにマナー教育で実践的な「キャプタン」の講師実践的なトレーニングを。(元客室乗務員)が担当する実践的なトレーニング。基本のマナーやエチケットに限らず、表情や言葉遣い、姿勢や立ち居振る舞いなど、美しい所作や考え方について総合的な指導を受け、社会人の基礎を身に付けます。

### 全学共通科目 ⑤

#### 資格取得関連科目

#### 資格取得や 試験対策も 1年次から充実。

公務員試験やTOEIC®、秘書技能検定など、将来につながる資格や検定の合格を目指す科目です。修得単位は、進級・卒業に必要な単位に含めることができます。1年次から将来の自分を意識し、多くの学生が資格を取得しています。

#### どんな授業?

さまざまなTOEIC®試験、簿記検定、秘書技能検定など、各種試験や検定に対応した資格取得や試験対策の授業は、実践的な力を身に付けることを目標として全て演習形式で授業を行います。また、公務員試験対策の授業は、実績のある、資格の学校「TAC」と連携し、徹底した指導を行っています。

### 全学共通科目 ⑥

#### 教養科目・共通専門科目

#### 他学部の 科目を通じて 興味を広げる。

教養科目は「人文」「社会」「人間」「自然」の4分野で構成されています。共通専門科目は、文学部、心理学部、マネジメント学部、観光コミュニティ学部の専門的な科目から、他学部であっても全学的に開講している科目を選んで履修することができます。

#### どんな分野?

4分野の「人文」「社会」「人間」「自然」の4分野からなる「教養科目」、全学部の専門的な科目から全学的に開講している「共通専門科目」、複数の学問分野にわたる特定のテーマを総合的な視野で考える「総合科目」を設置、幅広い教養を身に付けるという、理念に基づく跡見ならではのカリキュラムです。

約束 1 広い視野を持てるようにする。

①の導入科目、②の外国語科目、④の社会人形成科目、⑥の教養科目から、跡見ならではの授業を紹介します。

Pick up!

全学共通科目 ① 導入科目

「プロゼミⅡ」

鷹 咲子 教授

「プロゼミ」は大学での学びの初めの一歩。春学期のⅠと秋学期のⅡとは別の教員が担当しますが、学生は同じメンバーなのでホームルーム的な側面も。「プロゼミ」の教員は、担任の役割も担っているのです。私が授業で特に力を入れているのは添削。他の授業でもレポートを書く機会が多いので、慣れてもら

うために毎回、課題の提出を求め、きめ細かに添削します。春学期のブックレポートでは、情報の調べ方や引用の基本ルールを身に付け、本の要約や考察、結論をまとめる力を養います。秋学期ではさらにプレゼンテーション力を磨きます。2年生からの専門ゼミや卒業論文作成のための基礎力を身に付けます。



1年次必修の導入科目。高校の「勉強」から大学での「学問」へとスムーズに移行し、専門の研究を深めるための基礎力をつけます。

Pick up!

全学共通科目 ② 外国語科目

「テーマで学ぶ英語(社会問題)Ⅱ」

峰松和子 准教授

この授業の目標は、英語のニュースを視聴して理解し、その内容について自分の考えやコメントを他者に英語で伝えられるようになることです。

映像をヒントにしながらナチュラルスピードの英語を聞いてリスニング能力を高めると共に、ニュース記事を読むことで、読解力、語彙力の向上を目指します。ペア

ワークなどを通して一緒に考え、間違いを恐れずに自分の意見を積極的に言えるように工夫しています。ニュース内容は環境問題や経済などにとどまらず、健康、ライフスタイル、ハイテクといった、日常的な話題を取り上げます。最新の話題なので興味深く、楽しみながら知的刺激を得ることができ



1・2年次必修の外国語科目に加えて、3・4年次にも選択科目として各外国語を履修できます。

Pick up!

全学共通科目 ④ 社会人形成科目

「ソーシャルマナー」

佐藤 敦 教授

人として大切な「倫理観とマナー」を学ぶのが、この授業の目的です。倫理とは、人として守り行すべき道と定義でき、それを具体的に行動として表現するのが「マナー」といえるでしょう。これから社会人として羽ばたく大学生にとって、社会で通用する作法「ソーシャルマナー」を身に付けることはとても有意義です。

講師を務めるのは、経験豊かな元客室乗務員を中心とするプロジェクトチーム。マナーの必要性を十分に理解した上で、ロールプレイ形式で日常生活やビジネスシーンに即したマナーを実習します。笑顔と思いやりにあふれ、美しい言葉遣いや立ち居振る舞いの素敵な社会人を目指してください。



社会人に必要なルールやモラルの大切さを認識し、キャリアに役立つさまざまな知識を習得することで、次世代を担う素敵な人材になることを目指します。

社会人形成科目	1・2年次	花嫁の教育とライフプラン/キャリアプラン/パーソナリティを考える/ストレスマネジメント/対人関係のスキル/ビジネス文章表現演習/自己表現演習/ポランティア実践A ほか
	3・4年次	日本語演習/キャリア演習(公務員・教員の処遇)/キャリア演習(公務員・法律)/簿記会計演習/ITサポート演習/イベント検定演習/色彩検定演習/ポランティア実践B ほか

Pick up!

全学共通科目 ⑥ 教養科目

「公衆衛生論」

石塚正敏 教授

個人の健康に対して、集団の健康問題を取り扱うのが「公衆衛生論」。さまざまなデータを読み取り、それぞれのグラフや数字にどのような意味があるのかを知り、病気の動向を正しく理解するための授業です。いまや人生100年。長生きするために基礎的な知識を獲得し、健康を維持するための理論を習得でき

るようになります。授業では感染症、生活習慣病と関連するメタボリックシンドロームやがんなどについて取り上げます。直面している新型コロナや最先端の遺伝子学、食品衛生もテーマに、遺伝子組み換え食品や、知らない間に食卓に上っているかもしれないゲノム編集食品についても講義します。



人文系・社会系・人間系・自然科学の4分野で構成された多彩な「教養科目」の授業を通して、人生を豊かにする幅広い教養を身に付けます。

教養科目	1・2年次	文芸理論/西洋古典文学/フランス文学/百人一首/異文化理解/ポランティア論/経済学/法学/政治学/哲学/心理学/保育学/教育学/統計学/地球科学/健康科学 ほか
	3・4年次	日本宗教論/ヨーロッパ中世文学/ミステリー文学/児童文学/アクション論/民法法/ジェンダー論/労働法/刑事法/深層心理学/精神病理学/建築環境論/ネットワーク論 ほか